

2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日
東

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所
コード番号 8254 URL <https://www.saikaya.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山野井 輝夫
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 中野 宏治 (TEL) 046 (822) 8003
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第1四半期の連結業績(2023年9月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	1,222	2.6	△5	—	△9	—	△17	—
2023年8月期第1四半期	1,191	△3.6	△66	—	△71	—	△73	—

(注) 包括利益 2024年8月期第1四半期 △31百万円(—%) 2023年8月期第1四半期 △72百万円(—%)

(注) 1. 受注ベースで確定している売上高127百万円、営業利益、経常利益ともに31百万円が12月に計上されます。

2. 2024年8月期第1四半期 売上高: 対前年比102.6%

営業利益: 対前年比—% (60百万円の改善)

経常利益: 対前年比—% (61百万円の改善)

親会社株主に帰属する四半期純利益: 対前年比—% (56百万円の改善)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年8月期第1四半期	円 銭 △3.60	円 銭 —
2023年8月期第1四半期	△14.83	—

(注) 当第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年8月期第1四半期	百万円 12,006	百万円 544	% 4.5
2023年8月期	12,153	576	4.7

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 544百万円 2023年8月期 576百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年8月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年8月期	—	—	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公開されている業績予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,451	△13.0	129	182.6	117	205.3	67	—	13.72
通期	4,554	△12.5	214	48.5	192	45.4	92	849.3	18.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年8月期1Q	4,970,314株	2023年8月期	4,970,314株
2024年8月期1Q	16,190株	2023年8月期	16,064株
2024年8月期1Q	4,954,157株	2023年8月期1Q	4,954,330株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている、業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、9期ぶりに黒字転換した前連結会計年度に引き続いて「百貨店事業」「テナント事業」「金地金等買取事業」を事業の3本柱とし、AFC-HDグループのシナジー効果の活用等により、売上高および収益を増大させ、黒字の常態化を目指しております。

当社の営業面におきましては、昨年6月に開店したヤマダデンキ（藤沢店）に外商顧客をご招待する等、賃料収入の拡大に加え、百貨店ゾーンとの相乗効果の更なる強化を図っております。さらに、11月に新規開催した、鎌倉パークホテルに外商顧客を招待した「名匠会」が売上増に寄与いたしました。

また、今後に向けた取り組みとして、12月にグループのシナジー効果を活用した新規飲食店舗「天ぷらと手延べそうめん あさやま」（横須賀店）を開店し、連日多くのお客様にご来店頂くなど好調な滑り出しとなっております。

経費面におきましては、徹底したローコストオペレーションの推進を継続しており、これに賃貸スペースの増加が加わったことで、前連結会計年度から販売費及び一般管理費を大幅に削減することができました。この他、3月下旬のヨークフーズ（横須賀店）開店に向けての、店舗整備費用6百万円を事業構造改善費用（特別損失）として計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,222百万円（前年同四半期は1,191百万円）、営業損失5百万円（同年同四半期は営業損失66百万円）、経常損失9百万円（前年同四半期は経常損失71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失73百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産については12,006百万円となり、前連結会計年度末に比べ146百万円減少いたしました。負債については前連結会計年度末に比べて、114百万円減少して11,461百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ31百万円減少して544百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月13日付の2023年8月期決算短信で発表いたしました2024年8月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,784,800	1,852,688
売掛金	430,637	328,523
商品	367,634	382,112
貯蔵品	39,281	46,694
その他	320,223	217,206
流動資産合計	2,942,576	2,827,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,471,841	2,388,300
土地	4,563,475	4,563,475
リース資産(純額)	7,225	6,358
その他(純額)	25,636	34,112
有形固定資産合計	7,068,178	6,992,246
無形固定資産		
その他	14,393	32,349
無形固定資産合計	14,393	32,349
投資その他の資産		
投資有価証券	252,895	239,088
長期貸付金	3,000	15,000
敷金及び保証金	1,403,547	1,408,736
破産更生債権等	12,286	12,286
長期前払費用	406,310	429,683
その他	62,175	62,175
貸倒引当金	△12,270	△12,270
投資その他の資産合計	2,127,945	2,154,701
固定資産合計	9,210,517	9,179,296
資産合計	12,153,094	12,006,522

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	938,116	822,399
未払法人税等	20,247	5,940
契約負債	875,564	868,615
賞与引当金	11,497	22,597
その他	330,072	326,004
流動負債合計	2,175,498	2,045,557
固定負債		
長期借入金	8,655,000	8,655,000
退職給付に係る負債	264,771	260,403
資産除去債務	168,691	169,515
リース債務	4,106	3,179
その他	308,687	328,196
固定負債合計	9,401,257	9,416,294
負債合計	11,576,756	11,461,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,195,768	2,195,768
資本剰余金	1,887,556	1,887,556
利益剰余金	△3,437,039	△3,454,852
自己株式	△43,284	△43,331
株主資本合計	603,000	585,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26,662	△40,470
その他の包括利益累計額合計	△26,662	△40,470
純資産合計	576,338	544,670
負債純資産合計	12,153,094	12,006,522

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	1,191,145	1,222,533
売上原価	436,538	582,114
売上総利益	754,606	640,419
販売費及び一般管理費	820,710	645,536
営業損失(△)	△66,104	△5,117
営業外収益		
受取利息及び配当金	861	1,204
受取手数料	225	180
その他	258	849
営業外収益合計	1,345	2,235
営業外費用		
支払利息	6,672	6,814
その他	30	14
営業外費用合計	6,703	6,829
経常損失(△)	△71,461	△9,711
特別損失		
事業構造改善費用	—	6,661
特別損失合計	—	6,661
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,461	△16,372
法人税、住民税及び事業税	2,021	1,440
法人税等合計	2,021	1,440
四半期純損失(△)	△73,482	△17,812
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△73,482	△17,812

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
四半期純損失(△)	△73,482	△17,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,225	△13,807
その他の包括利益合計	1,225	△13,807
四半期包括利益	△72,257	△31,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72,257	△31,620
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当第1四半期連結累計期間において、当決算短信に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、前年度、9期ぶりの黒字化により継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況は解消しております。引き続き事業構造改善を推し進め、財務基盤の強化を図っていきます。

4. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前第1四半期 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)		当第1四半期 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
㈱さいか屋	1,190,404	86.9	1,221,772	99.7	31,368	102.6
アルファトレンド㈱	179,576	13.1	3,838	0.3	△175,737	2.1
㈱さいか屋友の会	497	0.0	166	0.0	△331	33.4
小計	1,370,478	100.0	1,225,777	100.0	△144,701	89.4
内部売上高の消去	△179,333	—	△3,243	—	176,090	—
合計	1,191,145	—	1,222,533	—	31,388	102.6

(2) 店別売上高(単体)

	前第1四半期 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)		当第1四半期 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
藤沢店	582,809	57.8	525,333	52.7	△57,476	90.1
横須賀店	282,671	28.0	274,717	27.5	△7,954	97.1
川崎店	143,250	14.2	197,641	19.8	54,391	137.9
小計	1,008,731	100.0	997,691	100.0	△11,040	98.9
テナント及び手数料収入	181,672	—	224,080	—	42,407	123.3
合計	1,190,404	—	1,221,772	—	31,368	102.6